**2018年 照明普及賞 推薦要領**

１．推薦者は、照明学会賛助会員Ｂ（照明普及分科会）に限る。

２．推薦の範囲は次のとおりとする。

(1) 候補者は施設の企画、設計、施工などに多大な功績のあった個人、法人またはグループ。

(2) 施設は2018年1月1日～12月31日に完成または営業開始となったもので、該当箇所の一部改修も可とする。但し、原則として、短期的なイベント等に使用される一過性の照明設備は対象外とする。

(3) 照明施設は電気設備技術基準、消防法など関連法令に適合していること。

(4) 推薦は、１施設１件を原則とし、対象箇所を明記すること。

３．推薦は、照明普及賞推薦書の書式により**2019年1月21日(月)**までに照明普及賞各支部選考委員会（下表）まで提出する。【〆切を厳守】

４．提出書類は返却しない。なお、提出された推薦書類一式は本学会出版物等（照明学会Ｗｅｂページを含む）への使用を承認するものとし、他の特許･意匠･知的財産権を侵害するものでないこと。また当該出版物への著作権等の記載はしない。

５．他賞との重複推薦、受賞は可とする。

６．推薦書提出先

　　・当該施設の所在地域を担当している地区の照明普及賞選考委員会に提出すること。

なお最新の提出先は照明学会Ｗｅｂページで確認すること。

７．選考結果通知は、審査終了後速やかに受賞施設を照明学会Ｗｅｂページ上で発表することで代える。

**各地区の照明普及賞選考委員会　(推薦書提出先)**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 地 区 | 担　当 地 域 | 提 出 先 | 電話･(FAX) |
| 北海道地区 | 北海道全域 | 〒060-8677　札幌市中央区大通東１丁目２番地  北海道電力㈱ 販売推進部　販売統括グループ内  （一社）照明学会　北海道支部　照明普及賞選考委員会 | 011-251-4102  (011-232-4196) |
| 東北地区 | 青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島、新潟各県 | 〒980-8550　仙台市青葉区本町１－７－１  東北電力(株) 発電・販売カンパニー 法人営業部  ソリューショングループ内  （一社）照明学会　東北支部　照明普及賞選考委員会 | 022-799-1243 (022-221-9860) |
| 関東地区 | 東京、千葉、神奈川、埼玉、群馬、栃木、茨城、山梨各都県、静岡県富士川以東 | 〒101-0048　千代田区神田司町２-８-４  吹田屋ビル３Ｆ  （一社）照明学会　東京支部　照明普及賞選考委員会  （担当：春日） | 03-5294-0101  (03-5294-0102) |
| 北陸地区 | 富山、石川両県、福井県（一部を除く）、岐阜県の一部 | 〒930-8686　富山市牛島町１５－１  北陸電力㈱ 営業本部 エネルギー営業部  エネルギーソリューションチーム内  （一社）照明学会　北陸支部　照明普及賞選考委員会 | 076-441-2511  (076-405-0124) |
| 東海地区 | 愛知、長野両県、岐阜県（一部を除く）、三重県（一部を除く）、静岡県富士川以西 | 〒461-8680　名古屋市西区牛島町６番１号  　名古屋ルーセントタワー７Ｆ  中部電力㈱　販売カンパニー　法人営業部  ソリューショングループ内  （一社）照明学会　東海支部　照明普及賞選考委員会 | 052-740-6928  (052-740-6932) |
| 関西地区 | 大阪、京都、兵庫（一部を除く）、滋賀、奈良、和歌山各府県、岐阜県の一部、三重県の一部、福井県の一部 | 〒600-8815　京都市下京区中堂寺粟田町９３番地  京都ﾘｻｰﾁﾊﾟｰｸ6号館3F　セクレタリアット内  （一社）照明学会　関西支部　照明普及賞選考委員会 | 075-315-8472  (075-315-8472) |
| 中国地区 | 広島、岡山、山口、島根、鳥取各県、香川県の一部、兵庫県の一部、愛媛県の一部 | 〒730-8701　広島市中区小町４－３３  中国電力㈱　販売事業本部  コンシューマ第二グループ内  （一社）照明学会　中国支部　照明普及賞選考委員会 | 082-544-2591  (082-544-2593) |
| 四国地区 | 徳島、高知両県、香川県（一部を除く）愛媛県（一部を除く） | 〒760-8573　高松市丸の内２－５  四国電力㈱　営業推進本部　リビング営業部  リビング営業統括グループ内  （一社）照明学会　四国支部　照明普及賞選考委員会 | 087-821-5061  (087-825-3006) |
| 九州・沖縄  地区 | 九州全県および沖縄県 | 〒810-8720　福岡市中央区渡辺通２－１－８２  九州電力㈱ 営業本部　技術営業戦略グループ内  （一社）照明学会　九州支部　照明普及賞選考委員会 | 092-726-1677  (092-726-1697) |

お問い合せ先

〒101-0048 東京都千代田区神田司町２－８－４ 吹田屋ビル３Ｆ

一般社団法人 照明学会 照明普及分科会 事務局　(担当：池田)

TEL:03-5294-0101　FAX:03-5294-0102　E-mail:[syomeifukyu\_d(at)ieij.or.jp](mailto:syomeifukyu_d(at)ieij.or.jp?Subject=[ieij-web])

(”(at)”を”@”に変更して下さい)

**提出資料**

＊提出の際は別紙の提出資料確認リストに確認事項を記載の上ご提出下さい。

審査用提出資料については、審査の公平性を期するため下記の1.～４.まで

とし、規定枚数を超えるもの、またはこれ以外の資料などについては審査時に使用しないため、ご注意ください。

推薦書類のうち、推薦書、応募施設内容説明書、別添資料（各項目1枚×10項目）については、記入例をご参照下さい。

１．**推薦書類一式（推薦書、応募施設内容説明書、別添資料、照度分布図等)**

・推薦書と応募施設内容説明書は指定書式により作成したもので、手書きは不可

・応募施設内容説明書の別添資料は、指定フォーマットにより、図面、図表、写真データを説明文で記載するなどし、項目毎にＡ４サイズ　１枚以内にまとめる。

（最大で　各項目１枚×１０項目＝１０枚まで）

・照度分布図、輝度分布図等の設計資料を添付する(１０枚以内)。

※資料提出確認リスト(別紙1)で確認してください。

２．**施設写真データとサムネイル**

**・施設写真４枚のデータ（ＪＰＧ形式、**１２０万画素**(1,280×960ピクセル)以上　）**

**縦・横どちらでも可**

・上記写真をＡ4縦ＰＰＣ用紙一枚にカラー印刷したもの

　（ＭＳ－ＷＯＲＤを使用し、写真は可能な範囲で大きく印刷できるよう配置してください）

・推薦する施設の審査ポイントを中心に照明器具や施設全景なども含む

・日付のないものに限る

・本学会出版物等（照明学会Ｗｅｂページを含む）への使用を承認できるもの

・データ加工や合成した写真は不可とする。

・当該写真データ４枚は前記１．で提出する推薦書類に加えて審査資料として取り扱う

※受賞施設には受賞決定後、記念品作成用の写真データを、別途提出いただきます。

３．**推薦書類ならび提出写真の電子データ(CD-R１枚に１施設を収める)**

・応募書類のデータ（MS-WORD形式）は照明学会Ｗｅｂページよりダウンロードして作成し、保存する(本年度募集の書式を使用すること)

・別添資料（図面類や各種説明書類）のデータ種別は拡張子「.pdf」により保存する

・写真のデータ種別は拡張子「.jpg」により保存し、特殊な加工や合成はしない

４．**資料提出確認リスト**

・確認リストに従って、提出資料に不備・不足や提出先の間違い等が無いかをチェックする。別紙1

**照明普及賞 　推薦書記入要領**

　記入にあたっては、照明学会Ｗｅｂページより最新の指定フォーマットをダウンロードし使用すること。別添の記載例を参考に**記入用紙1～3**により作成すること。

1. **施 設 名** ；正式名称とし、愛称がある場合は併記する。(○○工事等の件名は不可)
2. **施設場所** ；施設の所在地を記入する。道路など２地区にまたがる場合は〇〇～〇〇

　と表現してよいが、２県にまたがる場合は代表県を先に記載する。

1. **完成年月** ；施設の竣工または営業開始となった年月とする。
2. **候 補 者** ；個人、法人、またはグループのいずれかの名称を記載する。
3. **推薦理由** ；この欄には推薦すべき部分の照明について特長のみを記入する。詳細は

『施設の概要と照明設備』によって説明する。

1. **施設の概要**；施設の用途、規模（面積、長さ、高さ）、施設の特長を記入する。

（　新設　既設改修　）欄をどちらか〇で囲む

1. **照明設備**

ａ．照明設備は、使用光源の種類、器具の仕様（例；器具光束、色温度、平均演色評価数（Ra）、消費電力等）を記入し、必要に応じて制御方法等にもふれる。

ｂ．メーカの商品名は使用しない。説明上必要な場合は一般用語とする。

ｃ．照度値（設計照度または初期照度）を記入。照明器具の取り付け高さ、被照明床面積、保守率などの併記が望ましい。住宅、公園、街灯など数値の確認が困難な場合は記入を省略できる。

ｄ．混光照明の場合は、混光比、色温度、平均演色評価数を記入する。

⑧ **その他**

ａ．『照明普及賞　推薦書』『応募施設内容説明書』は記載例を参考に作成(手書き不可)する。

ｂ．補足説明が必要な場合は、各項目につきＡ４サイズ1枚まで別添資料を作成することができる。

　　 （照明学会Ｗｅｂページより指定フォーマットをダウンロードし使用する）

**その他**

１．受賞施設には、表彰状１枚、記念品１品を贈呈する。なお、連名受賞等の場合で追加作成を希望される場合は、受賞者の費用負担で追加作成を受け付ける。

1. 受賞施設に対して、以下のとおり表彰式を実施する。なお、出席に伴う旅費及び宿泊費は出席する受賞者の負担とする。

【表彰式】　開催時期　2019年6月14日（金）（照明学会定時社員総会と同日）

開催場所　東京大学　伊藤国際学術研究センター（※予定）

その他出欠については受賞施設確定後、当該施設推薦者を通じて確認

**照明普及賞受賞施設事例発表について**

照明普及賞を受賞された施設の中から、各地区を代表する施設について照明普及賞受賞施設事例発表会での発表をお願いします。また照明学会主催イベントでの施設見学や、施設紹介をお願いしすることがあります。

1. **対象施設** ：発表するに相応しい極めて優秀な事例
2. **発表者** ：推薦者若しくは受賞者。或いは両者で最大３名まで
3. **発表時間 ：**１0分程度（プレゼンテーションによる発表）
4. **旅費等** ：旅費及び宿泊費は発表者側のご負担となります。
5. **事前確認** ：推薦書（中段）にある事例発表会への発表についての“可能・不可能” の項目で、発表が可能の場合は可能に○を、不可能の場合は不可能に○を付けて下さい。
6. **そ の 他** ；発表会当日の配布用として、プレゼンテーション資料とは別に所定の様式にて資料の提出をお願いします。同資料については、学会誌にも掲載させていただきます。（投稿締切り　9月初旬）
   * 2017年照明普及賞の事例発表会は、2019年3月6日～7日に東京ビッグサイトで開催される「ライティング・フェア 2019」の特設ステージで行う予定です。

以上

記入用紙1.**2018年 照明普及賞 推薦書**

地区№

**照明学会使用欄**

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名  30文字以内 | ふりがな |
|  |
| 施設場所 |  |
| 候補者  別紙２ 照明普及賞  留意事項を参照のこと  **注）受賞決定後の受賞者の追加・変更はできません。** | ふりがな |
| 氏 名 |
| ふりがな |
| 法人名  法人所在地(〒 ‐ ) 電話番号 |
| 写真等の使用許可 | **提出された写真等は本学会出版物等（照明学会Ｗｅｂページを含む）への使用を承認する** |
| 事例発表会での協力 | **可能　・　不可能** |
| 推薦理由  照明の特長を記入し、別紙  に設備概要を記入すること |  |
| 推 薦 者  **(賛助会員B)** | 法人名　　　　　　　　　　　　部署名　　　　　　役職名  氏名（ふりがな）  法人所在地 (〒 － ) 　　 電話番号　　　　　ＦＡＸ  連絡先E-mail： |
| 連 絡 先  (※1) | 法人名 部署名　　　　　　役職名  氏名（ふりがな）  法人所在地 (〒 － ) 電話番号　　　　　ＦＡＸ    連絡先E-mail：  ※1連絡先  推薦者と連絡先が異なる場合に記載願います。事務局より内容についてお問い合わせをさせていただく場合があります。  **「個人情報の取扱いについて」**  ○本推薦書を通じてご提供いただいた個人情報は、当該審査用および受賞者名簿用としてのみ利用します。受賞者名簿には施設名称、  受賞者名、所属・役職名のみ記載されます。　なお受賞者名簿は授賞式参加者に配布されます。  ○ (一社) 照明学会では次の場合を除き、本推薦書を通じて御提供いただいた個人情報を第三者には提供いたしません。  i.ご本人に同意いただいている場合　ii.法令で提供を義務付けられている場合　iii.守秘義務契約を締結した事業者に業務委託する場合 |

**2018年 照明普及賞 推薦書**

**記載例**（候補者2名以上の場合、候補者欄を下へ追加する）

地区№

**照明学会使用欄**

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名  30文字以内 | ふりがな　　しょうめいがっかいびる |
| 照明学会ビル |
| 施設場所 | 東京都　　千代田区　神田司町　２丁目　８番　４号 |
| 候補者1  別紙２ 照明普及賞  留意事項を参照のこと  注）受賞決定後の受賞の追加・変更はできません。 | ふりがな　　しょうめい　たろう |
| 氏 名　　　照明　太郎 |
| ふりがな　いっぱんしゃだんほうじんしょうめいがっかい |
| 法人名　　　一般社団法人照明学会    法人所在地(〒○○○‐○○○○ ) 　 電話番号　○○○-○○○-○○○○  ○○県　○○市　○○○○　○○丁目　○番地 |
| 候補者2  別紙２ 照明普及賞  留意事項を参照のこと  注）受賞決定後の受賞の追加・変更はできません。 | ふりがな　しょうめい　じろう |
| 氏 名　　照明　二郎 |
| ふりがな　しょうめいけんちくせっけいじむしょ |
| 法人名　　　照明建築設計事務所  法人所在地(〒△△△‐△△△△ ) 電話番号　△△△-△△△-△△△△  　　△△県　△△市　△△△△　△丁目　△番地　△△号 |
| 写真等の使用許可 | **提出された写真等は本学会出版物等（照明学会Ｗｅｂページを含む）への使用を承認する** |
| 事例発表会での協力 | **可能　・　不可能** |
| 推薦理由  照明の特長を記入し、  別紙に設備概要を記入  すること | 本施設は、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○のため |
| 推 薦 者  **(賛助会員B)** | 法人名　　　　　　　　　　　　部署名　　　　　　役職名  　照明推薦株式会社　　　　機器開発事業部　　　　　部長  氏名（ふりがな）  　　照明　三郎　（しょうめい　さぶろう）  法人所在地 (〒□□□－□□□□) 　　 電話番号　□□□-□□□-□□□□　　　　ＦＡＸ　　□□□-□□□-□□□□  連絡先E-mail：□□□□＠□□□□.□□．ｊｐ |
| 連 絡 先  (※1) | 法人名 部署名　　　　　　役職名  　照明推薦株式会社　機器開発事業部ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞＧ　主任  氏名（ふりがな）  　学会　太郎　　（がっかい　たろう）  法人所在地 (〒▽▽▽－▽▽▽▽) 　　 電話番号　▽▽▽-▽▽▽-▽▽▽▽　　　　ＦＡＸ　　▽▽▽-▽▽▽-▽▽▽▽  連絡先E-mail：▽▽▽▽＠▽▽▽▽. ▽▽．ｊｐ |

※1連絡先

推薦者と連絡先が異なる場合に記載願います。

事務局より内容についてお問い合わせをさせていただく場合があります。

**「個人情報の取扱いについて」**

○本推薦書を通じてご提供いただいた個人情報は、当該審査用および受賞者名簿用としてのみ利用します。受賞者名簿には施設名称、

受賞者名、所属・役職名のみ記載されます。　なお受賞者名簿は授賞式参加者に配布されます。

○ (一社) 照明学会では次の場合を除き、本推薦書を通じて御提供いただいた個人情報を第三者には提供いたしません。

i.ご本人に同意いただいている場合　ii.法令で提供を義務付けられている場合　iii.守秘義務契約を締結した事業者に業務委託する場合

記入用紙2. （別紙）

**施設の概要と照明設備**

地区№

**照明学会使用欄**

|  |
| --- |
| 施設の概要（施設の用途、規模、特長） 完成：平成　　年 月（　新設　既設改修　） |
| 照明設備（光源、器具、照度、照明の特長）　　　　　　　　　　　　（　新設　既設改修　）  ※使用光源、器具の具体的な仕様も併記すること（例；光束値[lm]、色温度[K]、平均演色評価数（Ra）、消費電力[W]　等） |
| 写真説明（写真番号と説明文を記入）※推薦用カラー写真４枚について記載して下さい  ①  ②  ③  ④ |
| 支部選考番号 本部審査番号 受付日 |

記入用紙3.

**応募施設内容説明書**

地区№

**照明学会使用欄**

　　　　　　　　　施設名－

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 項 目 | 特 徴 ・ 対 策 | 別添資料※１  有無 | |
| 視環境 | 明るさ  （ＪＩＳ・学会基準を考慮） |  | 有  （資料１） | 無 |
| グレア・輝度  （有害なグレア、  高輝度光源の障害） |  | 有  （資料２） | 無 |
| 演色性  （用途に応じた  光源） |  | 有  （資料３） | 無 |
| 雰囲気  （周囲との調和） |  | 有  （資料４） | 無 |
| 技 法 | 光源・器具  （光色の適否、設置  場所） |  | 有  （資料５） | 無 |
| 独創性  （新照明方法等） |  | 有  （資料６） | 無 |
| 経済性  環境性 |  | 有  （資料７） | 無 |
| 保守点検 |  | 有  （資料８） | 無 |
| 効 果 | 照明効果 |  | 有  （資料９） | 無 |
| 普及性  （コンセプト、波及  効果） |  | 有  （資料10） | 無 |

※１　各項目の説明用資料がある場合は、各項目毎にＡ４サイズ　各1枚までとし、別添資料欄

に○を記載すること。（照明学会Ｗｅｂページより指定フォーマットをダウンロードし使用）

* + 記載例を参考に、記載可能な項目については具体的な仕様も併記すること。

**記載例**

地区№

**照明学会使用欄**

**応募施設内容説明書**

施設名　**○○○ビル**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 項 目 | 特 徴 ・ 対 策 | 別添資料※１  有無 | | |
| 視環境 | 明るさ  （ＪＩＳ・学会基準を考慮） | 消費電力３２Ｗ（100％光出力）時の机上面平均照度は７３６[lx]であり、段調光切替でランプ電力を４５Ｗ（150％光出力）にすれば約１０００[lx]が得られる。オフィスの用途に応じ適正な照度が確保している。 | 有  （資料１） | | 無 |
| グレア・輝度  （有害なグレア、  高輝度光源の障害） | 直管形ＬＥＤランプは、単体としては輝度が高いが照明器具にはＯＡルーバ（Ｖ３）を使用し、鉛直角６０度のところで2000cd/㎡以下に規制している。一般のＯＡ作業には問題無い。  また、窓にはブラインドが設備されている。 | 有  （資料２） | | 無 |
| 演色性  （用途に応じた  光源） | 高演色ＬＥＤランプの使用により、平均演色評価数（Ｒａ）は９０であり、色再現性の良い快適な環境となっている。 | 有  （資料３） | | 無 |
| 雰囲気  （周囲との調和） | オフィスには、パーティション、観葉植物が導入され快適な環境となっている。照明設備は、これまでの半分のピッチのライン配置ですっきりとなっている。 | 有  （資料４） | | 無 |
| 技 法 | 光源・器具  （光色の適否、設置  場所） | 高出力ＬＥＤランプ（5000K）は、１２０[lm/W]と高効率で、器具は影の出ないよう無指向性を採用した。 | 有  （資料５） | | 無 |
| 独創性  （新照明方法等） | 執務するオフィスの周辺の部屋（会議室、休憩室など）の照明はグレードを上げ、雰囲気を中心に一部に間接照明を採用している。 | 有  （資料６） | | 無 |
| 経済性  環境性 | 高出力ＬＥＤ器具の使用と照明制御盤、昼光センサーによりスケジュール制御、点滅および調光制御を行い、従来の照明方式に比較して３０％以上の省エネが図られている | 有  （資料７） | | 無 |
| 保守点検 | オフィスのランプ交換はパネルを外すと簡単に行え、ロビーなど高所用には長寿命で高出力ＬＥＤダウンライトを使用している。照明制御装置はレイアウト変更時、容易に対応できる | 有  （資料８） | | 無 |
| 効 果 | 照明効果 | ＴＶ会議のできる会議室では、壁面を明るく照明するためのウォールウォッシャーや、カメラ写りを考え演出照明のためのダウンスポットを設置した。 | 有  （資料９） | | 無 |
| 普及性  （コンセプト、波及  効果） | ＬＥＤ器具を採用したオフィス照明は、高品質な照明普及を省エネかつ経済的に可能としている。  またビル1F共用部は地域に開放するなど、照明環境の波及効果は高い。 | 有  （資料10） | 無 | |

※１　各項目の説明用資料がある場合は、各項目毎にＡ４サイズ　各1枚までとし、別添資料欄

に○を記載すること。（照明学会Ｗｅｂページより指定フォーマットをダウンロードし使用）

* + 記載例を参考に、記載可能な項目については具体的な仕様も併記すること。

記載例

**記載例１**　（縦フォーマット　写真や図表を複数使用した例）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　説　明　文　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

写　真　２

（エントランスの写真）

図　表

（各エリアの設計照度一覧）

○○○○○○○○○○○○

説　明　文

○○○○○○○○○○○○

図　表

（エリアＡの照度分布図）

○○○○○○○○○○○○

説　明　文

○○○○○○○○○○○○

Ａ４サイズ１枚まででご説明下さい

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○　説　明　文　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

資料１　照度（ＪＩＳ・学会基準のクリア）

写　真　１

（エリアＡの写真）

図　表

（エリアＡの平面図）

**記載例２**　（横フォーマット　写真1枚の例）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○　　説　明　文　　○○○○○○○○○○○○○○○○○○

Ａ４サイズ１枚まででご説明下さい

写　真　１

（エリアＡの写真）

資料１　照度（ＪＩＳ・学会基準のクリア）

別紙１

地区№

**照明学会使用欄**

**照明普及賞****資料提出確認リスト**

**各資料確認済の項目にチェックをご記入のうえ、資料とともに必ずご提出下さい。**

チェック記入欄

**１.推薦書一式**

1. 推薦書　　　　　　　(指定書式により記入/手書き不可）
2. 応募施設内容説明書　(指定書式により記入/手書き不可）
3. 応募施設内容説明書　別添資料  
   図面、図表、写真データを説明文で記載するなどし、各項目毎にＡ４サイズ

１枚以内にまとめる。（最大　各項目1枚×10項目＝10枚）以内であること

1. 照度分布図、輝度分布図等の設計資料（10枚以内）
2. 提出写真のサムネイル
3. 本リスト（照明普及賞　資料提出確認リスト）

**２.推薦書類、提出写真の電子データ（CD-R　1枚 ）**

* + 推薦書、応募施設内用説明書は所定のMS-WORD形式により保存。
  + カラー写真はJPEG形式、別添資料はPDF形式により保存。

**３.その他**

推薦にあたって関係者の了解を得ていること(施設写真データ含む)

他の特許･意匠･知的財産権を侵害するものでないこと

〆切期日に間に合うよう提出すること

送付先は**、当該施設の所在地域を担当している地区の照明普及賞選考委員会であること**

推薦者は、**照明学会賛助会員Ｂ(照明普及分科会)**であること

**照明普及賞　留意事項**

別紙２

**１.候補者について**

* 施設の企画、設計、施工などに多大な功績のあった個人、法人またはグループとし、最大4名とする。
  + - 受賞決定後の受賞者の追加・変更はできません。

**２.表彰状および記念品の取扱いについて**

（１）学会よりの贈呈分　【受賞全施設】

* + - 受賞施設には、照明学会より、表彰状１枚、記念品１品を贈呈します。（無償）

連名で受賞された場合の贈呈する表彰状の受賞者名記名は、全員の連名となります。

（２）追加希望分　　　　【希望者のみ】

* + - 上記（１）の他に、表彰状・記念品の追加を希望される場合は、それぞれご希望の枚数・品数をお申込みいただけます。
* 追加希望分については、実費相当分を御負担いただきます。
* 希望により追加作成される表彰状については、連名受賞者を**分割**して作成いたします。

**注）**一部受賞者様のみの記名とする場合は、他受賞者様の同意のご確認をお願い致します。

また、「業績」等の証明には受賞者全員の連名記載の表彰状（贈呈分もしくは贈呈分と同じ記載の追加分）をご使用下さい。

例：　受賞施設　「照明学会本部ビル」

　受賞者　　「北海太郎、　東北二郎、　東海三郎　（3名）」の場合

1. 学会より進呈するもの

「表彰状（3名連名のもの）×1枚」、「記念品（受賞施設名入り）×1品」

1. 追加希望分

以下の例のように自由に組合せてお申込み頂けます。

　例１：「表彰状（1名ずつ個別記名）×3枚」「記念品×2品」

　例２：「表彰状（3名連名）×2枚」「記念品×2品」

　例３：「表彰状 希望なし」「記念品　2品」

　例４：「表彰状（3名連名と個別記名）×各１枚ずつ」「記念品 希望なし」

**以　上**